

防犯活動の功績を称える防犯栄誉銀賞 吉住渉さんが受賞

長年の防犯活動の功績を称え、丹波防犯協会会長の吉住渉さんが、警察庁長官・全国防犯協会連合会から防犯栄誉銀賞を受賞しました。

吉住さんは27歳の時から40年以上防犯協会の活動に携わり、青色パトロールカーの積極的な導入などを通して地域の安全に貢献。「防犯は警察だけでは限界がある。今後も地域が目光らせることの大切さを訴えたい」と話しました。



防犯栄誉銀賞を手笑顔の吉住渉さん

農業の振興・発展のために 農業委員会が意見書を提出

10月30日、丹波市農業委員会が市の農業振興施策に関する意見書を谷口市長に提出し、農業の担い手・後継者対策の強化や、農村環境の保全・維持管理に対する負担の軽減などについて提言しました。

意見書を受け取った谷口市長は、「農業は市の基幹産業。農業現場の意見を予算に反映したい」と話しました。



農業委員会古倉会長（左）から意見書を受け取る谷口市長

丹波市スポーツの日 黒井城跡早朝トレッキングを実施



山頂で日の出を見る参加者たち

「丹波市スポーツの日」である10月28日、黒井城跡で、早朝トレッキングを実施しました。早朝4時30分に市役所春日庁舎を出発した84人の参加者は、6時に全員が山頂に到着し、雲海や日の出の様子を楽しみました。

黒井城跡に初めて登った参加者は「少しきつかったが、良い景色が見られてよかった」と充実した表情を見せました。

子どもたちの笑顔いっぱい 児童館まつりを開催



親子で人形劇を楽しむ参加者

10月13日、こうがやま児童館で児童館まつりが開催されました。子育て世代の親や子どもたちに、児童館のことを知ってもらい、各種教室への参加や子育て相談など、気軽に利用してもらう目的で毎年開催されています。

今年は、ハンドベルの演奏や人形劇、工作教室、お茶席体験などの催しが盛りだくさん。親子でふれあいながら催しを楽しんでいました。

恐竜を題材とした交流学习 北海道むかわ町への竜学を実施！

11月10日～12日までの3日間、市内の小学6年生8人が、恐竜化石が発見された北海道むかわ町で発見現場や博物館見学のほか、現地の小学校で丹波竜の紹介授業などを行う「竜学」を実施します。

10月28日に行われた「恐竜大使」の任命式では、岸田教育長から1人ずつ任命書が手渡され、恐竜大使としての決意を新たにしました。



竜学に参加する8人の小学生

北海道胆振東部地震 むかわ町に職員募金を寄付

10月16日、谷口市長が北海道胆振東部地震で大きな被害を受けたむかわ町を訪問し、市職員約600人から集めた募金41万円を竹中町長に手渡しました。

市とむかわ町は、昨年11月に「恐竜化石を活用した自治体連携に伴う基本協定」を締結し、災害時には相互に協力することになっています。今後も恐竜を通じた交流や復興支援を続けていきます。



寄付金を手渡す谷口市長（写真右）

魅力あふれる企業が多数出展！ 産業交流市を開催



穴あけ体験に挑戦する子ども

10月28日、丹波の森公苑で市内企業が自社の魅力を広く発信する「産業交流市」が開催され、44団体が事業内容の紹介や自社製品の展示・販売などを行いました。

金属加工などを行う株式会社大進精機のブースでは、卓上ボール盤を使って、金属に0.5mmの穴を開ける体験が行われ、参加者はものづくりの楽しさに触れることができました。

永年の功績を称えて もみじ賞の表彰式開催



表彰式に出席された受賞者の皆さん

11月3日、永年にわたり、市の発展と市民のために献身的な活動をされた11人に対し、その功績を称えもみじ賞が贈られました。

今年の受賞者は、足立篤夫さん、上村行男さん、大谷吉春さん、尾松一郎さん、垣内忠一さん、黒田拓治さん、田野雅美さん、田村庄一さん、柳瀬太さん、柳川拓三さん、大木豊さんでした。